

公明党鎌ヶ谷市議会ニュース

発行：鎌ヶ谷市議会公明党/令和 6 年 5 月

編集責任者/公明党幹事長 小易和彦

2024 春号

未来につなげる投資を加速化!!



現 地 に て 説 明 を 受 け る 市 議 会 公 明 党

このほか、鎌ヶ谷市では、千葉県の開発予定地の隣接地を今年度取得して整備を進めると共に、新鎌ヶ谷駅から北初富駅の区間は、緑道整備を行い、緑道脇には遊具等を設置する公園を整備し、北初富駅には、ロータリーが整備される計画です。

これらの事業は、令和 8 年度までの計画となっており、にぎわいや雇用の創出などが期待されます。

鉄道 4 路線が乗り入れる新鎌ヶ谷駅周辺は、北千葉道路の整備事業から、鎌ヶ谷市のさらなる発展につながる高いポテンシャルを秘めています。

千葉県が進める開発予定地には、京成電鉄などの共同事業体が事業者となり、地上 6 階地下 1 階建ての商業棟をはじめ、15 階建ての住宅棟、にぎわいの広場のほか、駅周辺の回遊性の向上を図るための南北自由通路などの整備が予定されています。



開発建物のイメージ図。鎌ヶ谷市 HP より引用

市内中学校の制服の変更を検討しています!



鎌ヶ谷市では、中学校 5 校統一型の新しい仕様の制服を令和 7 年度新入生の入学時から導入します。

令和 6 年 4 月 17 日から 4 月 30 日の間、鎌ヶ谷市役所 1 階市民ホールで展示会を行い、今後は、選定委員会（仮称）を各中学校に設置し、ネクタイやリボンの色などについて決めて行く方針です。

新しい制服の導入にあたり市議会公明党は、令和 5 年度に検討委員会の設置が予定される中、ジェンダーレスなど時代に即した制服の導入について、議会質問などを通じて要望してまいりました。

矢崎 悟 議員

鎌ヶ谷市の防災・減災対策について

地震や台風、大雨などの激甚災害が全国各地で毎年のように発生しており、災害に対する備えがより重要となる中、避難者や熱中症から子どもの命を守る観点から避難所となる体育館の空調設備について、平成 30 年 9 月、平成 31 年 3 月、令和 3 年 9 月の各議会の一般質問で繰り返し整備を求めてまいりました。

その結果、本市では、体育館の空調設備の整備に向け、小中学校体育館は、令和 10 年度までの予定で、毎年度 3 校程度の実施設計と次年度以降の設置工事を行います。令和 6 年度は、鎌ヶ谷、南部、道野辺の 3 小学校と市民体育館を工事しますが、市民体育館は、令和 7 年度末までの完了を予定しています。

このほか、災害時のトイレ対策では、下水道が整備済みの小中学校 6 校に 60 基（内車椅子対応は 12 基）のマンホールトイレの整備と仮設トイレ 245 台（内車椅子対応は 30 台）の備蓄を行っていますが、各家庭の備えに対する普及啓発として、携帯トイレの配布を市に提案しました。



鈴木 哲也 議員

いじめ、ネットトラブル防止の取組について

文部科学省がまとめた「不登校・いじめ緊急対策パッケージ」では、1人1台端末を活用して、児童生徒の心や体調の変化を把握し、メンタルの悪化や児童生徒が発する SOS の早期発見につなげる「心の健康観察」や子供の SOS 相談の窓口となるアプリを学習端末に集約して導入を促進する動きがあり、本市における対応を求めました。

児童生徒の心や体調の変化をより早く発見し、ICT の活用や従来の方法の活用など、より効果的な手立てをとることを可能とするために「心の健康観察」や相談窓口のアプリについて、導入している他の自治体の状況など、今後、調査・研究していくとの答弁がありました。

鎌ヶ谷市では、「鎌ヶ谷市いじめ防止基本方針」を策定し、いじめゼロを目指した取り組みを進めています。全ての児童生徒が、安心して学校生活を送ることができるよう、より効果的ないじめ防止等のための対策を総合的かつ効果的に推進していただくことを要望しました。



伊福 幸一 議員

中学校の部活動の地域移行について

全国的な少子化や教員の長時間労働による働き方改革により、持続可能な新たな部活動のあり方が求められる中、本市は、国・県の計画を受け、令和 8 年度の移行を目指して、令和 5 年度は鎌ヶ谷市部活動地域移行協議会を設置し、市内 1 部活の土日の活動の移行を試行しています。令和 6 年度は各中学校 1 部活、令和 7 年度は各中学校で複数の部活動の移行を目指しております。こうした中、今後、部活動地域移行に伴う保護者の費用負担が懸念されることから、本市の見解を求めました。

市からは、外部人材の人件費や運営に要する管理費等の継続的な予算確保の課題が想定されることから、持続可能な運営を行うため、受益者負担も含めて協議会で協議すると共に、経済的な支援についても併せて検討していくとの答弁がありました。

このほか、今後の取組として、部活動に参加している生徒だけでなく、不登校の生徒も部活動地域移行後の活動に適切に参加できるよう要望しました。



富田 信恵 議員

こどもまんなか社会の実現に向けた本市の取組について

令和5年4月施行の「こども基本法」に基づき策定された「こども大綱」には公明党が掲げる「子育て応援トータルプラン」のライフステージに応じた切れ目のない支援が随所に反映されています。

本市の令和6年度の施策では、産婦健康診査や訪問型産後ケア等、これまで一般質問で要望してきた内容が反映されていますが、子育て世帯のさらなる支援策として、保育園のICT化や紙オムツのサブスク（定額制使い放題）の導入のほか、放課後児童クラブの充実やひとり親家庭への支援拡充等を要望しました。

本市では、「こども家庭センター」を設置する計画であるほか、「第3期子ども・子育て基本計画」の策定に向けたアンケート調査を行っています。こども・若者、子育て当事者の意見が、幅広く取入れた施策となるよう要望しました。



小易 和彦 議員

北千葉道路の整備促進に向けた取組について

千葉県では、新たな産業、地域づくりに関し、将来の産業の誘致創出を図るため、北千葉道路沿線等の経済を牽引していくことが期待される地域を対象に、①産業、②地域づくりに関する現状、③民間投資に関する分析、④民間事業者等の動向把握の調査を実施しています。

鎌ケ谷市としても、北千葉道路沿線土地利用整備構想策定に向けて、県や沿線市との連携は非常に重要となることから、積極的な取組を求めました。市からは「千葉県の調査結果等を踏まえながら、北千葉道路の今後の事業化を見据え、沿線の目指すべき将来の姿や土地利用方針の検討、実現に向けた課題の整理等を行っていく。併せて、北千葉道路の広域連携として、沿線市の事業計画や土地活用についても考慮し、連携強化が図られるよう進めていく。」との答弁がありました。今後の鎌ケ谷市の未来に向けた発展を大きく左右する北千葉道路の整備促進に向けた取組を要望しました。



東部児童センターがオープンしました！！

令和6年3月20日、待望の鎌ケ谷市東部児童センターが開館しました。これにより、市内6つのコミュニティエリアすべてに児童センターが設置されることになり、地域の皆さまに大変喜ばれています。館内には、子どもたちが楽しく遊べる、ホールや遊戯室のほか、図書室、集会室、保育室などを配置し、ホールには、大型木造遊具を、遊戯室では、バスケットボールや卓球ができるほか、登って遊べるボルタリングの壁を設置しています。館庭には、複合遊具やブラン



現地にて説明を受ける市議会公明党
(令和6年4月19日 東部児童センターにて)

コのほか、ボール遊びができる防球ネットを設置し、その他の施設として、駐輪場や10台分の駐車場を確保しています。

東部地区への児童センターの設置にあたり、市議会公明党は、毎年度、市長に提出する予算要望書の中で、早期整備を求めると共に、議会質問でも数多く取り上げて参りました。東部児童センターは、育児の相談ができる子育て支援センターとして運営していくほか、新たな子育て支援の拠点、また地域に身近なセンターとして、運営されます。

令和 6 年度予算の概要

～未来につなげる投資・かまがやの街づくりを加速化～

令和 6 年度予算は、北千葉道路の事業化を見据え、鎌ヶ谷市に対する注目が高まる今、未来につなげる投資を行っていくという市長の強い決意のもと、新鎌ヶ谷地区のさらなる活性化や、少子化対策、こども政策の抜本強化、脱炭素化・デジタル化、原油価格や物価高騰への対応などにより、前年度比 40.5 億増という過去最大の予算額となりました。

こうした未来への投資の効果により、市税の増収が表れるまでに数年かかると思われますが、新たに鎌ヶ谷市に住みたいと思われる街づくりを進めるためにも、第 3 次行財政改革推進プランに掲げた取組を積極的に推進することを要望しました。

| | | | |
|---------|------|---------------|-------------|
| 令和 6 年度 | 予算総額 | 642 億 100 万円 | (前年度 6.5%増) |
| | 一般会計 | 421 億 4000 万円 | (" 10.6%増) |
| | 特別会計 | 220 億 6100 万円 | (" 0.7%減) |

市議会公明党の要望から予算に反映されました！

| | | |
|--|---|--|
| 民間保育所等の整備 1億5750万円 | 準用河川中沢川緊急浚渫工事 800万円 | 小中学校・市民体育館の 空調設備の設置 9億1,147万円 |
| 小学校1年生の給食費無償化 2,974万円 | コミュニティバス停留所待合 施設設置（東武鎌ヶ谷駅） 538万円 | 小中学校図書館への新聞 複数紙拡充配備 82万円 |
| 産婦健康診査の実施 1か月児検診の実施 1,099万円 | 貝殻山公園の園路舗装工事 市制記念公園のゴミ箱改修工事 468万円 | 中学校部活動の地域移行 100万円 |
| 新生児聴覚検査費用の助成 213万円 | 水害応急対策用止水版の購入 446万円 | 市道 2 2 号線舗装改良工事 4,033万円（令和 5 年度繰越事業） |
| がん患者アピアランスケア支援事業補助 若年がん患者在宅療支援補助金 226万円 | 市制記念公園水遊び場の設置 374万円 | 市道3308号線舗装工事 2,255万円 |
| 障がい者児の非常用発電機等 の購入助成 135万円 | 防犯カメラ設置 （丸山児童公園、手通公園） 300万円 | 市道2107号線整備 9,410万円 |
| 障害児の移動支援給付費の拡充 （家族等が急病等で介護ができない場合の通学） 78万円 | 串崎新田貯留地整備 6,040万円 | くぬぎ山防衛省官舎前歩道拡幅工事 5,513万円（令和 5 年度繰越事業） |